

木阪賞文堂社長

木阪 泰之さん 55

柳井市を代表する民芸品「金魚ちょうちん」を大胆にあしらったノートや消しゴム、万年筆などの文具を次々と考案。東京のイベントで見かけた人が、柳井まで買い求めに来るなど評判だ。「柳井を訪れる人が増えるような発信を続けたい」と意気込む。

や出張の会社員らに重宝される。金魚ちょうちんは、江戸末期、商用で青森を訪れた柳井の商人が当地で目にしたねぶたを参考に考えたとされる。そうした先輩らが育んだ通りが白壁の町並みだ。「文具をきっかけに、白壁の町並みに関心を持つ人を増やしたい。金魚ちょうちんはかわいいだけじゃない。全国を股にかけて先人の心意気の表れです」と胸を張る。(小川紀之)

柳井の魅力文具に

重要伝統的建造物群保存地区として知られる同市の白壁の町並みに構える老舗文具店の4代目。「この通りの役に立ちたい」と12年前、町並みの写真や金魚ちょうちんをデザインした絵はがきを作ったのがきっかけとなった。7年前からは本業の文具で、金魚ちょうちん関連の商品開発に乗り出した。現在、市の「柳井ブランド」にも8品が認証されている。旅行の記念や手軽な土産として、観光客



ひと物語



高齢者の

弁当の移動販売店
「Coicoi」

藤原 照美さん

「新鮮な食材を使ったバラのよい食事を提供したい」長女弘路未さん(29)との共営で、20日にオープンした。市郊外の高齢者を中心に、配慮した弁当、総菜を届け、岩国市出身。2011年、男さんを病気で亡くし、義父

日体大野球部 柳井で合宿

岩柳かわらばん

日本体育大(東京都)硬式野球部二、三軍選手の合宿が24日、柳井市のビジコム柳井スタジアムで始まった。36人の選手が3月9日

小学生と一緒に練習に励む日本体育大の野球部員

児童に指導も

まで練習に励む。初日は、小学生向けの野球教室も行った。

合宿は、日体大OBで同市のレスリング道場代表・勝村靖夫さん(75)の縁で、市民有志でつくる「柳井地域スポーツ・文化まちづくり協議会」が誘致し、今回が2回目。これから一軍での活躍が期待される1、2年生が主体で、昨年の合宿参加者の中には、11月の第48回明治神宮野球大会の優勝メンバーになった選手もいる。

この日、選手たちは歓迎セレモニーに参加した後、早速、小学生約60人とラン



好天に誘われ お花見散策

上関でさくらまつり

上関町長島の城山歴史公園で24日、さくらまつりが始まった。桜はまだ咲き始めだが、好天に誘われ、多くの人が公園を訪れた。3月4日まで。同公園には桜が約150、例年2を迎えるが、影響で開花が3月半ばの見訪れた人たつと咲いた濃

